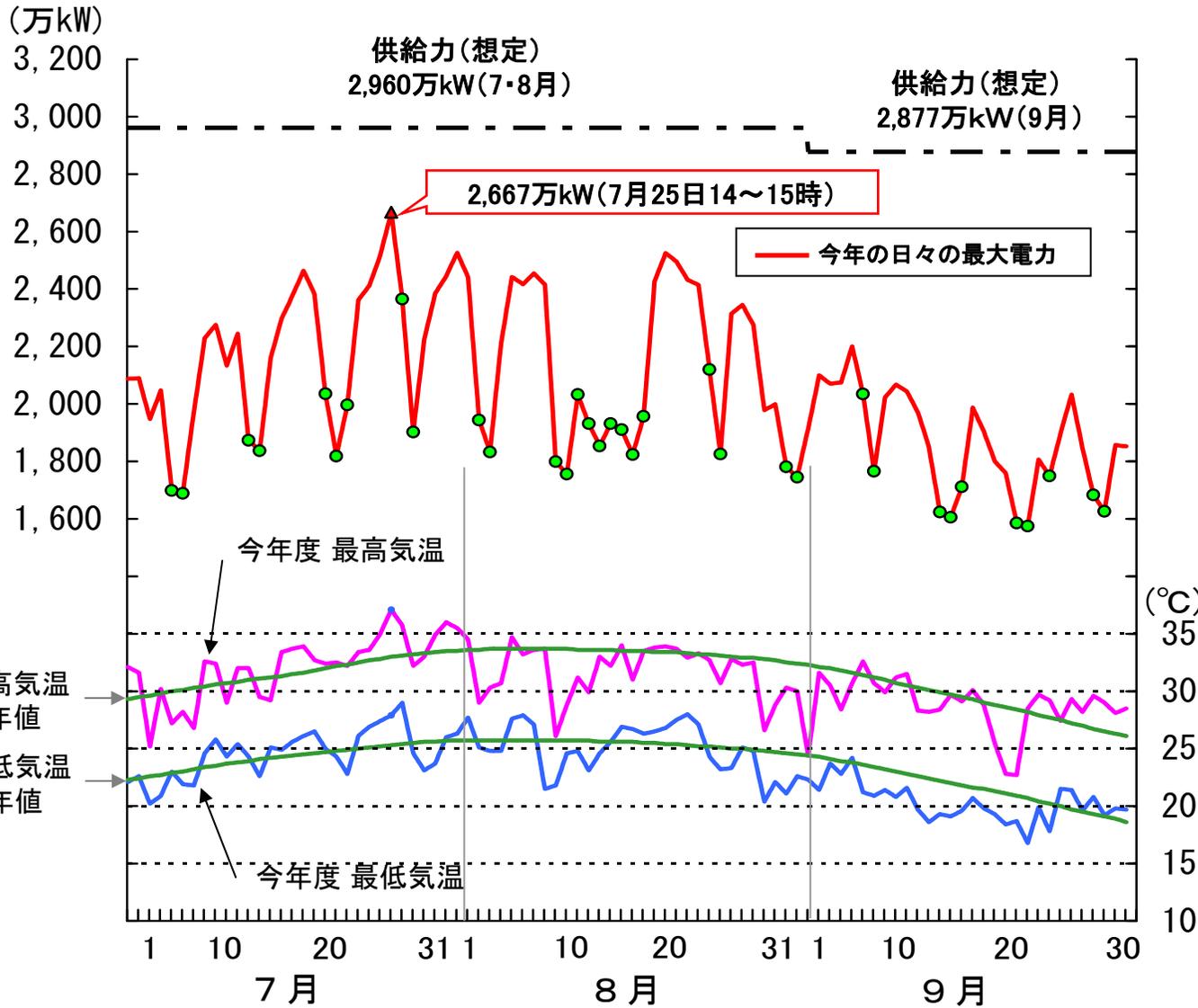


今夏の需給状況および
安定供給に向けた
主な取組み実績について

平成26年10月1日
関西電力株式会社

今夏の最大電力および気温の推移



● : 今年の土日祝日、お盆期間(8/11~8/15)を表す

◎気温※1(大阪) (°C)

H26年7月		平年差
平均	27.8	+0.4
最高	32.1	+0.5
最低	24.5	+0.2

H26年8月		平年差
平均	27.8	▲1.0
最高	31.7	▲1.7
最低	25.0	▲0.4

H26年9月		平年差
平均	24.0	▲1.0
最高	28.8	▲0.5
最低	20.3	▲1.4

◎猛暑日(最高気温35°C以上) (日)

7月	8月	9月	計
5	0	0	5

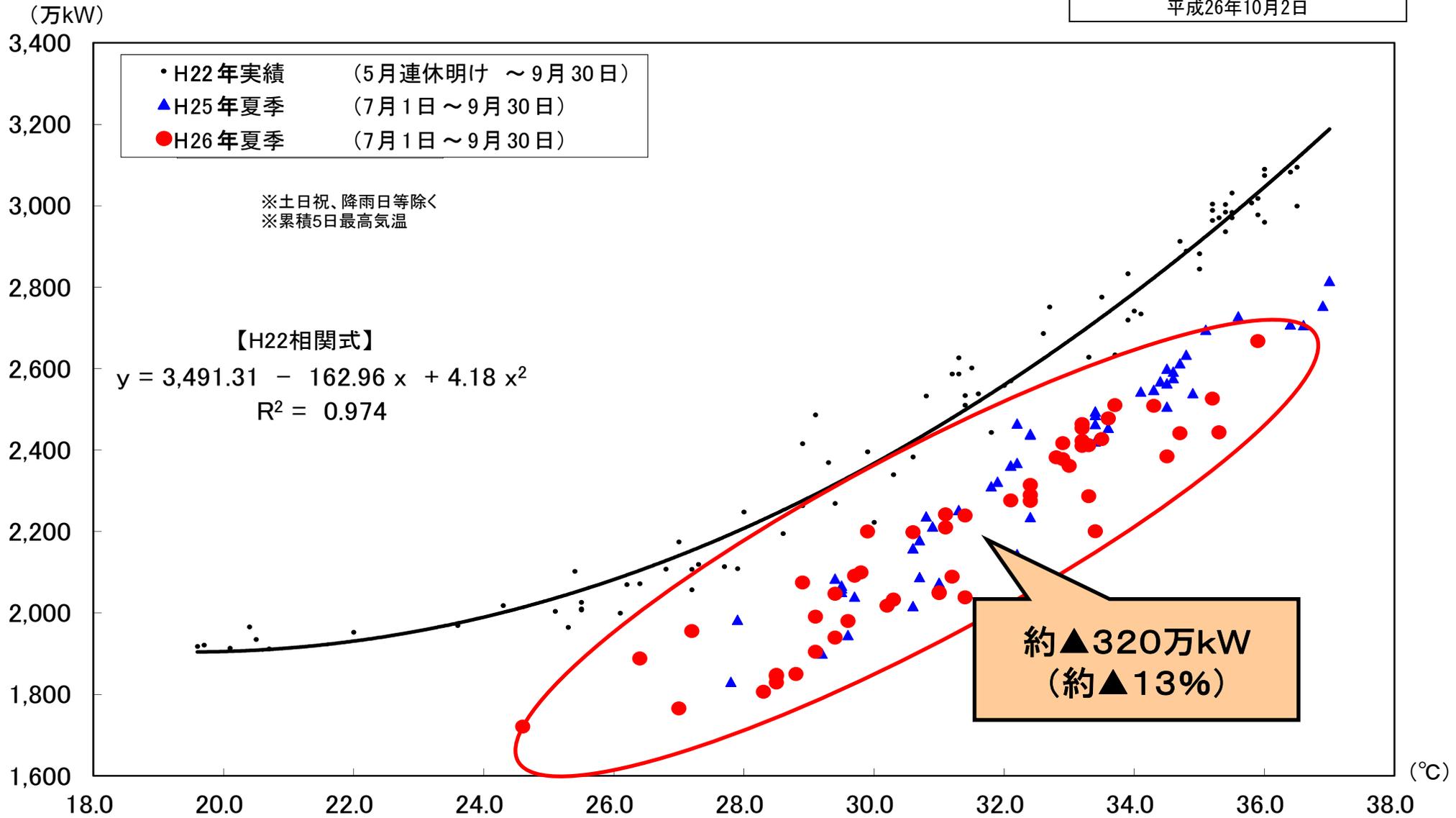
◎熱帯夜(最低気温25°C以上) (日)

7月	8月	9月	計
14	15	0	29

※1 気温は全て期間の平均値

○今夏のこれまでの最大電力発生日時は7月25日(金)14~15時の2,667万kWです。

14～15時の電力需要実績の比較〔対H22年比〕



○7/1から9/30までの実績では、H22年と比べて、平均で約320万kW(約13%)減少しています。
この中に節電効果が含まれているものと考えられます。

平成25年夏と今夏の節電の比較〔対H22年比〕

関西広域連合
エネルギー検討会PTご提出資料
関西電力株式会社
平成26年10月2日

		H26年度 夏(今夏) [算定期間:7/1~9/30]		H25年度 夏 [算定期間:7/1~9/30]	
		減少量	減少率	減少量	減少率
節電効果(全体)		約320万kW	約 13 %	約280万kW	約 11 %
(内訳)	家庭用	約 70万kW	約 14 %	約 60万kW	約 11 %
	業務用	約135万kW	約 13 %	約 130万kW	約 12 %
	産業用	約115万kW	約 12 %	約 90万kW	約 9 %

安定供給に向けた主な取組みの実施結果(需要面①)

<みる電出かけてCOOLプロジェクト>

内 容	電力需給の逼迫が予想される前日、もしくは当日に「はぴeみる電」の会員さまに対して、節電のお願いのメールと合わせて、電力需給逼迫時にのみご利用いただけるクーポンを送付し、お客さまに外出していただくことで、ピーク抑制を実施するもの
実施期間	平成26年7月22日～平成26年9月30日
実施対象	「はぴeみる電」(電気ご使用量お知らせ照会サービス)にご登録いただいているお客さま (福井県および、岐阜県を除く約83.2万件[8月末時点])
ご協力いただいた企業	・イオンリテール株式会社 ・株式会社エディオン ・上新電機株式会社 ・日本ケンタッキー・フライド・チキン株式会社※ (合計 約500店舗)

※8月27日から新たにご協力いただいた企業

試行実施結果	来店者数(アンケート回答者ベース)	
	合 計	約1万9千人
	平均値	約4千人

実施日：7月29日、8月6日、8月19日、9月2日、9月12日 (計5回)

安定供給に向けた主な取組みの実施結果(需要面②)

<BEMSアグリゲーターとの協業>

内 容	当社の負荷調整要請に基づき、ビル等の空調・照明設備等の負荷調整・制御を行うエネルギー管理システム（BEMS）を導入されたお客さまに対し、負荷調整を働きかけピーク抑制を実施いただくもの
実施期間	平成26年7月1日～平成26年9月30日
負荷調整の時間帯	平日の午前9時～午後8時までの間で、当社が要請する時間帯 (※上記時間には、午後1時～午後4時を必ず含む)
負荷調整の対象となるお客さま	当社管内の高圧受電（契約電力2,000kW未満）のお客さま
契約を締結したBEMSアグリゲーター	16事業者
ご協力いただいたお客さま	約670軒
契約調整電力	最大 約5,400kW

試行実施結果	負荷調整をお願いした電力 (実施した4日間の13～16時平均)	実際に負荷調整いただいた電力 (実施した4日間の13時～16時平均)	達成率
		約4,700kW	約3,200kW

実施日：8月1日、8月18日、8月20日、9月3日（計4回）

安定供給に向けた主な取組みの実施結果(供給面①)

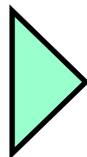
<火力発電所の定期点検の延期>

	出力 (万 kW)	定期点検の法定期限 (延期承認前)	定期点検の法定期限 (延期承認後)
海南発電所4号機	60.0	平成25年 4月13日	平成26年10月 1日
姫路第二発電所6号機	60.0	平成25年 7月10日	平成26年10月 1日
御坊発電所2号機	60.0	平成25年 7月28日	平成26年10月 1日
相生発電所2号機	37.5	平成25年 8月21日	平成26年10月 1日
南港発電所2号機*	60.0	平成25年 8月21日	平成26年10月 1日 (タービンの法定期限)
姫路第一発電所6号機	71.3	平成25年12月24日	平成26年10月 1日
南港発電所1号機	60.0	平成26年 7月 1日	平成26年10月 1日
相生発電所3号機	37.5	平成26年 7月13日	平成26年10月 1日
姫路第二発電所5号機	60.0	平成26年 8月 4日	平成26年10月 1日
舞鶴発電所2号機*	90.0	平成26年 8月31日	平成26年10月 1日 (タービンの法定期限)

※タービンのみ定期点検の法定期限を延期。ボイラの定期点検は実施済み。

<姫路第二発電所新5号機の運転前倒し>

当初計画(平成21.2.26)		
	試運転時期	営業運転時期
5号機	平成26年12月	平成27年6月



実績		
	試運転時期	営業運転時期
5号機	平成26年5月	平成26年9月

安定供給に向けた主な取組みの実施結果(供給面②)

<火力発電所の計画外停止の未然防止に向けた主な取組み>

○平成25年度に複数回発生したトラブルに対する設備改善

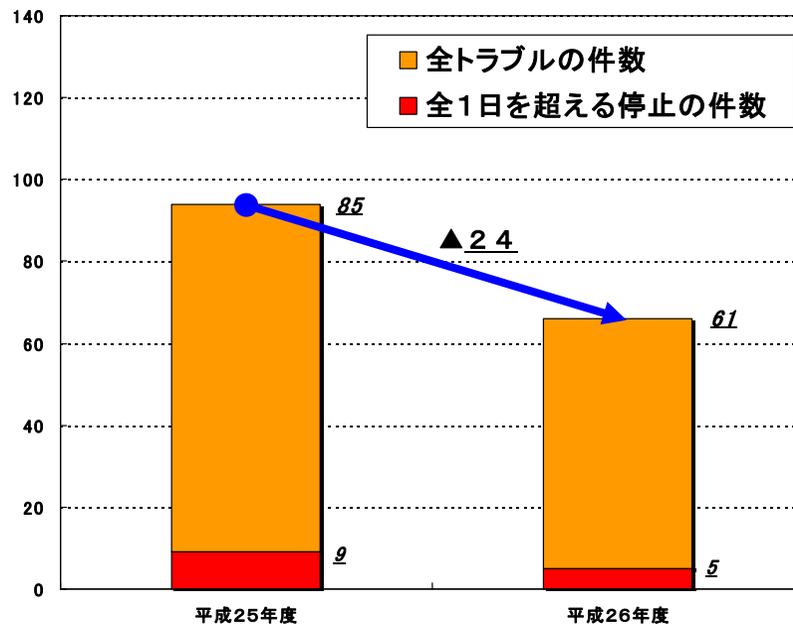
- ・ボイラの燃焼用空気ダクトの伸縮継手部分を非金属製から耐熱性の高い金属製に交換（御坊発電所3号機で6月に実施）
- ・クラゲ防止網を従来より強度の高いものに変更（舞鶴発電所で3月に実施）

○異常兆候を早期に発見するための巡視・監視の強化

設備改善の一例(御坊発電所3号機)
耐熱性の高い「金属製」の伸縮継手に交換



<火力発電所のトラブル件数の推移(8月末時点)>



	平成25年度	平成26年度
全トラブル件数	85	61
全1日を超える停止に至ったトラブル	9	5